

東日本大震災被災地 印西市からも支援物資

たくさんのあたたかい心
印西から被災地へ向けて

東北・関東地方をおそった「東日本大震災」の発生から約一カ月。テレビなどで報じられる被災地の惨状は、日本全国に衝撃を与えました。
今回の震災で被災し、不自由な生活を送るみなさんに向けて、印西市からも、市民のみなさんから寄せられたたくさんの支援物資が、千葉県を通じて被災地へ送られました。

震災後、市内からも「震災の被災者に支援の手を」という声が多く寄せられました。
そのような市民のみなさんのあたたかい善意が、支援物資という形となり、3月25日・29日、市から県へと届けられました。
これらの物資は、今回の震災被災者のみなさんを支援するために、3月22日・27日に市役所で受け付けたものです。
市ホームページで行った告知

◀集まった支援物資の数々。こうしたみなさんのあたたかい心がたくさん寄せられました



▶印西市社会福祉協議会の登録ボランティアのみなさんが、支援物資を箱に分別して収納



▶市職員とボランティアの手で千葉県へ搬送された後、被災地へと送られました



の結果、乳幼児用品、大人用品、生活用品などが多数集まりました。

【支援物資の内訳】

●乳幼児用品：子ども用おむつ（11,238枚）、子ども用おしりふき（80,444枚）、母乳パッド（260枚）。
●大人用品：大人用おむつ（3,249枚）、パッド（2,389枚）、女性用品（7,159枚）。
●生活用品：使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、ボックスティッシュ、トイレットペーパー、マスク、医薬品、綿棒、軍手、歯磨き用具、コンタクトレンズ用品、バス用品、紙コップ、割りばし、台所用品、ごみ袋、洗濯用洗剤、化粧品など。

●生活用品：使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、ボックスティッシュ、トイレットペーパー、マスク、医薬品、綿棒、軍手、歯磨き用具、コンタクトレンズ用品、バス用品、紙コップ、割りばし、台所用品、ごみ袋、洗濯用洗剤、化粧品など。

●生活用品：使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、ボックスティッシュ、トイレットペーパー、マスク、医薬品、綿棒、軍手、歯磨き用具、コンタクトレンズ用品、バス用品、紙コップ、割りばし、台所用品、ごみ袋、洗濯用洗剤、化粧品など。

ど。
図 経済政策課地域資源振興班
(☎351・352)。
義援金の受け付け
日本赤十字社では、東日本大震災に伴う義援金の受け付けを行っています。

●口座番号…00140-81507
●口座加入者名…日本赤十字社
東北関東大震災義援金
※受領証は、半券をもって兼用となります。また、口座名は変更になる場合があります。
●市役所社会福祉課窓口（日本赤十字社千葉県支部印西市地区窓口）・印旛支所市民福祉課窓口・本支所市民福祉課窓口で受け付けています。
●社会福祉課厚生班（☎内線255・256）。

●受付期間…9月30日(金)まで。
●受付方法…次のとおり。
①郵便振替（郵便窓口での取り扱いの場合、振込手数料は免除）。
●口座番号…00140-81507

●口座加入者名…日本赤十字社
東北関東大震災義援金
※受領証は、半券をもって兼用となります。また、口座名は変更になる場合があります。
●市役所社会福祉課窓口（日本赤十字社千葉県支部印西市地区窓口）・印旛支所市民福祉課窓口・本支所市民福祉課窓口で受け付けています。
●社会福祉課厚生班（☎内線255・256）。

北総交通バスの運行ルート

4月から印旛明誠高校まで延伸

北総交通では、4月1日(金)から、同社路線バス（J R小林駅～北総線印西牧の原駅～ジョイフル本田間）を印旛明誠高校まで延伸しました。

これにより、平日の朝、夕方の通学時間帯において一部の便が印旛明誠高校に発着しています。また、印西牧の原駅における電車接続の円滑化を図る観点から、時刻の調整が行われました。

なお、印旛明誠高校までの運行は平日のみです。

【今回のルート延伸】

①印旛明誠高校までの運行回数…平日の朝・夕各4便。
※朝4便は、印旛明誠高校では降車のみで乗車できません。
②運賃…中学生・高校生の特別運賃を設定。

●J R小林駅～印旛明誠高校間…中学生・高校生 120 円

●印西牧の原駅～印旛明誠高校間…中学生・高校生 100 円。

③バス停の新設…ジョイフル本田（駐車場北側入り口付近、高校方向のみ）、印旛明誠高校、計2カ所を新設。

●北総交通(株) (☎42 2547)。



庁内人事

平成23年4月1日付けの課長級以上の人事異動は次のとおりです。
() 内は前職。

【部長級】▼企画財政部長…中澤浩二（印西地区環境整備事業組合事務局）▼健康福祉部長…岩崎良信（総務課長）▼都市建設部長…鶴岡敏明（秘書広報課長）▼会計管理者…寺島龍夫（健康福祉部長）▼監査委員事務局長…稲葉東治（都市建設部長）▼農業委員会事務局長…小川新一（都市建設部参事）▼議会事務局長…米元秀明（都市建設部参事）

【参事級】▼総務部参事（総務課長事務取扱）…浅倉美博（企画政策課長）▼総務部参事（印西地区環境整備事業組合派遣）…高島一郎（市民税課長）▼都市建設部参事

（都市計画課長事務取扱）…須藤賢一（印旛中央地区事業推進担当課長）▼選挙管理委員会事務局長…渡辺勉（健康福祉部参事）▼課長級▼秘書広報課長…小林毅（総務課主幹）▼行政管理課長…山崎正之（企画財政部主幹）▼企画政策課長…鈴木俊明（市民課長）▼交通政策担当課長…染谷豊（総務部主幹）▼市民課長…大澤等（国体推進室長）▼市民税課長…岩井昌宏（市民税課主幹）▼社会福祉課長…高橋定一（保育課長）▼保育課長…伊藤哲之（健康福祉部主幹）▼都市整備課長…笠井幸夫（印旛支所市民福祉課長）▼印旛中央地区事業推進担当課長…勝田広義（新市移行調整担当課長）▼建設課長…小手正治（管財課主幹）▼水道課長…伊藤敏一（教育総務課主幹）▼印旛支所市民福祉課長…山崎剛（都市整備課長）。

広報レポーターを募集

●応募資格…市内在住 20 歳以上の人で、自家用車・バイクなどでの移動ができ、写真撮影のできる人。
●募集人数…5 人程度（多数応募の場合、地域・年齢などを考慮して委嘱）。
●活動内容…各種催し・講座、市民活動、公共施設などの取材、記事作成およびレポーター会議（年2回程度）への出席。
●任期…平成 23 年 6 月から 1 年間。
●謝礼…一つの記事につき 4,000 円。
●応募方法…はがき、F A X または E メールで①住所②氏名③年齢④性別⑤職業⑥電話（F A X）番号⑦応募動機を明記し、5 月 13 日(金)までに下記まで。
●秘書広報課広報広聴班（〒270-1396 印西市大森 2364-2・☎内線 418、419・FAX 1150・E メール hisyokouhouka@ml.city.inzai.chiba.jp）。



▲感謝状を手にする千野さん

2月17日、迅速な初期消火活動した小倉台在住の高校生、千野剛さん（18歳）を表彰し、印西地区消防組合消防長から感謝状と記念品を贈呈しました。

千野さんは1月17日・午前8時20分ごろ、市内の小倉台地区で発生した建物火災において、自身の危険を顧みず、5階ベランダを乗り越えて初期消火を実施。その行動によって、被害を最小限に食い止めました。
千野さんは、「その時は無我夢中で消しました。今は、自分で自分をほめたいです」と話していました。

千野剛さん（小倉台）の迅速な初期消火に感謝状